

# 予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：衛生費 項：医務費 目：健康増進対策費

## 事業名 8020運動推進特別事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 医療福祉連携推進課 在宅医療福祉係 電話番号：058-272-1111 (内 2624)

E-mail：[c11230@pref.gifu.lg.jp](mailto:c11230@pref.gifu.lg.jp)

1 事業費 2,680千円 (前年度予算額：2,916千円)

### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	2,916	2,137	0	0	0	0	0	0	779
要求額	2,680	2,137	0	0	0	0	0	0	543
決定額									

## 2 要求内容

### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

- ・8020運動 (ハチマルニマル：80歳で自分の歯を20歯以上保とうという運動) を普及・推進するため、(2)の各種事業を実施する。

### (2) 事業内容

- ・8020運動推進特別事業

- ア ・8020運動推進協議会 (定期)：歯科保健関係団体等により、歯科保健の推進方策について検討する。
- イ 地域歯科医療連携体制構築会議：各圏域で地域の実情に即した歯科保健の課題に対する協議及び情報共有を行う。
- ウ 歯科専門職スキルアップ研修事業：歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士を対象に、さらなる専門知識や技術修得のための研修会を開催する。

### (3) 県負担・補助率の考え方

- ・国庫補助金 8020運動推進特別事業  
8020運動推進特別事業 国庫基準額：2,137千円 (定額)

#### (4) 類似事業の有無

- ・ 無

### 3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	662	8020 運動推進協議会 委員報償費 地域歯科医療連携体制構築会議 委員報償費
旅費	225	8020 運動推進協議会 委員旅費 地域歯科医療連携体制構築会議 委員旅費
需用費	28	8020 運動推進協議会 消耗品費 地域歯科医療連携体制構築会議 運営消耗品費
役務費	23	8020 運動推進協議会 通信運搬費 地域歯科医療連携体制構築会議 通信運搬費
会議費	20	8020 運動推進協議会 会議費 地域歯科医療連携体制構築会議 会議費
委託料	1,722	歯科専門職スキルアップ研修事業
合計	2,680	

#### 決定額の考え方

### 4 参考事項

#### (1) 各種計画での位置づけ

- ・ 第7期岐阜県保健医療計画 歯科保健医療の役割  
「乳幼児期や学齢期のむし歯予防、成人期の歯周病予防、高齢期の歯の喪失防止を進め、県民の「8020」の達成を目指し、食べる喜びや噛むことへの満足など、QOL（生活の質）の向上を図ります。」
- ・ 第3期岐阜県歯・口腔の健康づくり計画  
「生涯を通じた歯科口腔保健の推進に係る環境整備を進めます。」

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

第3期岐阜県歯・口腔の健康づくり計画に基づいて、生涯にわたり歯・口腔の健康づくりに関する県民の自主的な努力を促進する。また、すべての県民が必要な口腔保健医療サービスを受けることができる環境整備をする。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移	現在値	目標	達成率

### ○指標を設定することができない場合の理由

本事業は、関係者との意見交換および課題解決のための会議開催、歯科医療従事者の資質向上を推進するものであり、指標化はそぐわない。

### （前年度の取組）

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

令和元年度

- (1) 8020推進委員会 1回開催
- (2) 地域歯科医療連携体制構築会議 圏域ごとに開催（5圏域×1回）
- (3) 歯科専門職スキルアップ研修事業
  - ①スキルアップ研修会  
座学4回開催（627人）、実技2回（30人）

### （前年度の成果）

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

岐阜県歯・口腔の健康づくり計画に基づいて、歯・口腔に関する事業に取り組むことができた。

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い      △：必要性が低い</li> </ul>	
(評価) ○	岐阜県歯・口腔の健康づくり計画に基づいた歯の健康基本目標を達成するには、必要な事業である。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない</li> </ul>	
(評価) ○	歯科医療関係者や市町村関係者等と連携を図りながら、8020運動（ハチマルニイマル：80歳で自分の歯を20歯以上保とうという運動）を普及・推進していくことは有効である。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている      △：向上の余地がある</li> </ul>	
(評価) ○	歯科保健医療関係職種をはじめ多職種との連携・協働をしながら、効率的に事業を進めている。

### (今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業が直面する課題や改善が必要な事項</li> </ul> <p>今後、第3期岐阜県歯・口腔の健康づくり計画に基づいた目標達成をするための施策や取組みが必要である。</p>
--

### (次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</li> </ul> <p>今後も歯科疾患の予防や歯科口腔保健医療の推進に必要な社会環境の整備等の充実に取り組む。</p>
---

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【○○課】
組み合わせる理由や期待する効果 など	